

## 会津乗合自動車株式会社の株式譲受契約の締結のお知らせ

本日、株式会社みちのりホールディングス(代表取締役社長 松本順。以下、「当社」)は、株式会社地域経済活性化支援機構との間で、会津乗合自動車株式会社(代表取締役社長 福田正。以下、「会津バス」)の全株式を譲受ける株式譲渡契約を締結致しました。8月末には譲受が完了し、会津バスは当社の100%グループ会社となる予定です。

会津バスは、会津地域を広範にカバーする乗合バス事業、会津若松市と福島市・郡山市・いわき市・仙台市・新潟市及び首都圏を結ぶ高速バス事業に加え、地域住民や年間300万人以上訪れる観光客の域内移動手段であるタクシー事業を主力事業として営む交通事業会社です。

当社は今後、会津バスと他のグループ会社(福島交通、茨城交通、岩手県北バス、関東自動車の4つの交通事業グループ)との広域連携を推進し、当社グループの一員として会津バスグループの事業の再生と発展に真摯に取り組んでいく所存です。

新たにみちのりグループに加わる会津バスグループが、グループの広域連携のもとで事業の発展に取り組むにあたり、当社が現時点で考える経営方針は以下の通りです。

お客さまの日頃の足である乗合バス事業は、今一度、地域の中で自らの果たすべき社会的役割を社員の皆さまと共に深く考え、加えて福島県や会津若松市そのほかの自治体のご支援・ご協力もいただきながら、常にお客さまの視点で路線ネットワークを見直し、沿線の活性化に努めて参ります。さらに、広域連携の一環として福島交通で導入実績のあるICカード『NORUCA』の導入を予定しております。

こうした活動を通し、地域の皆さまから真に必要なとされる公共交通ネットワークを企画・提案していく所存です。

会津エリアと地域外を結ぶ公共交通の重要な担い手である高速バス事業は今後も利便性の向上や運賃施策の見直しを行うと共に、広域連携を通じた高速バスネットワークの構築に努めてまいります。

タクシー事業は、地域住民のお客さまに日頃の足としてご利用いただけるようサービスの拡充、観光のお客さま向けサービスの強化に努めてまいります。

当社のビジネスモデルは、広域連携効果を、各地域の交通や観光の発展に結び付けることです。今回の会津バスの株式譲受は、広域連携の更なる強化に資するものであり、地域公共交通を確保・維持していただくだけでなく、会津地域にとって重要な産業である観光を活性化さ

# プレスリリース

2013年8月2日 株式会社みちのりホールディングス



せひいては地域全体の活性化にも寄与してまいりたいと考えています。

共に働く社員の皆さまやその家族の幸せのために、そして地域社会の発展のために精進し、力を尽くします。皆さま方には、地域密着型企业である会津バスグループをこれまでより一層応援していただきたく、よろしくお願い申し上げます。

## みちのりホールディングスの概要

株式会社みちのりホールディングスは、2009年3月に株式会社経営共創基盤の100%出資により設立された交通事業経営支援会社です。傘下には、福島交通、茨城交通、岩手県北バス、関東自動車の4つの交通事業グループを有し、地域をまたぐ広域連携を行っています。広域連携はベストプラクティスの横展開やスケールメリットの追求により、単独での改善では成し得ない効果を経営にもたらします。

当社HPアドレス：<http://www.michinori.co.jp>

〈本件に関するお問い合わせ先〉  
株式会社経営共創基盤 三吉  
TEL:03- 5209-7920